



徳沢から横尾へ辿る道端には
大樹が背を伸ばしている。
ひんやりとした樹間を行くと
太い幹に木漏れ日が差した。
熊が跨がるような
ふかふかの苔の緑が鮮やかだった。

梓川畔にて